

# 臨床放射線

## 編集委員

今井 裕  
後閑 武彦  
栗原 泰之  
橋本 順  
森 壘  
中村 和正

## 編集協力委員

畠中 正光  
小川 恭弘  
松永 尚文  
森 宣  
村田喜代史  
淡河恵津世  
西山 佳宏

## 編集後記

▶まだまだ寒い日が続いています。ただ、新型コロナウイルスのパンデミックはようやく落ち着きを見せ始めているようです。2022年11月の日本放射線腫瘍学会第35回学術大会は久しぶりに広島で現地開催されました。多くの国ではすでにいろいろな制限が緩和されてきており、いよいよ日本においても春頃には「5類」に移行する方針が決定されました。今後、ますます研究者間の交流が活発になることと思います。

▶さて、今月号の特集は「粒子線治療の今を知る」です。粒子線治療は我が国がリーダーシップをとってきた分野の一つであり、陽子線治療、重粒子線（炭素線）治療、ホウ素中性子捕捉療法（BNCT）の現状やその適応疾患から技術開発まで、最新の情報を得ることができる内容となっています。極めて高い線量率で照射するFLASHは、有害事象が低下する可能性があり、次世代の放射線治療としてその実用化が望まれています。特に陽子線でのFLASHに期待が集まっています。炭素線では回転ガントリーが実用化され、いろいろな方向から炭素線を照射できる時代になりました。BNCTは2020年に切除不能な局所進行または局所再発の頭頸部癌に対する保険適用が得られ、実際に治療症例数の蓄積が進んでいます。BNCTは薬剤が取り込まれれば劇的に効く場合があり、今後のさらなる適応疾患の拡大が望まれます。

▶粒子線治療は、我が国の高い技術力をバックに開発が進められてきています。今後の粒子線治療のさらなる展開に期待しています。

中村和正

## 「臨床放射線」第68巻第2号

2023年2月10日発行（毎月10日発行）

定価 2,970 円（本体 2,700 円＋税 10%）

年間購読料金

定価 44,990 円（本体 40,900 円＋税 10%）

[年間13冊（臨時増刊号を含む）の誌代]

年間予約購読者に限り送料無料

発行所 金原出版株式会社

発行者 福村直樹

〒113-0034 東京都文京区湯島2-31-14

TEL 03 (3811) 7165 編集部直通

TEL 03 (3811) 7184 営業部直通

FAX 03 (3813) 0288

ホームページ [www.kanehara-shuppan.co.jp](http://www.kanehara-shuppan.co.jp)

振替口座 00130-1-191269

印刷所 三報社印刷株式会社

広告申込先 福田商店 TEL 06 (6941) 5600  
FAX 06 (6941) 5605

本誌に掲載する著作物の複製権、翻訳・翻案権、上映権、譲渡権、公衆送信権（送信可能化権を含む）、貸与権、二次的著作物への利用に関する原著者の権利は、金原出版株式会社が保有します。

**JCOPY** <出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつと事前に、出版者著作権管理機構（電話 03-5244-5088、FAX 03-5244-5089、e-mail [info@jcopy.or.jp](mailto:info@jcopy.or.jp)）の許諾を得てください。